

# 市政懇談会 報告

昨年6月から10月にかけて、市民と団体の皆さんを対象として開催した市政懇談会『市長と語ろう！笠間タウン・トーキング』の開催内容の一部を紹介합니다。

詳しくは、笠間市ホームページをご覧ください。

## 緊急時の水の確保について

**Q** 市では緊急時に必要となる井戸の把握はしているのか。

**A** 自主防災組織がある地域は、使える井戸や壊れやすい堀などの地図を作って、地域の方に配っていました。自主防災組織がないところは、今後、組織していただいて、地域で井戸の管理などをお願いしたほうがよいと考えています。

今回の震災を受けて、市では災害時の拠点避難所を友部地区で2か所、笠間地区で3か所、岩間地区で1か所設定しました。拠点避難所には、発電機と投光機を配備、井戸を整備し、食料品の備蓄を行います。

## 小中学校の統廃合について

**Q** 小中学校の統廃合の話合いが進んでいるかと思う。市ではいつごろ統廃合を実施する予定なのか。

**A** 平成22年度に、学校の適正規模を決める検討委員会を設置して、小学校では1学年2学級から3学級、中学校では3学級以上が学校の規模としては適正ではないか、という答申をいただきました。

今年度は、それに基づいて小中学校を適正に配置するにはどうすればよいか、小中学校学区審議会で議論しているところです。今後は、その審議会から答申をいただき、教育委員会が方針を決めていくこととなります。

**統廃合の時期については、まだそこまで話が進んでいないというのが現状です。ただ、決定後早急に実施することはできないと考えています。**

## 防災計画について

**Q** 今後の防災計画で笠間市が重点をおいて対応しなければならぬものはなにか。

**A** 一つは、情報の伝達をどうするかです。今回の震災

で、防災無線が聞きにくいというご意見をいただきましたので、情報伝達をどうするかを課題です。

次に、原発事故への対応があります。茨城県には、東海村の原子力発電所があり、笠間市は30km圏内に入りますので、原子力発電所に何か事故があった場合の対応を防災計画には盛り込まなければならぬと思います。

## 宍戸駅踏切の歩道設置について

**Q** 宍戸駅の石岡街道踏切は、大田町地区と平町地区を結ぶ幹線道路にあり、朝夕の車の行き来が多い上に、小中学生の通学路なので歩道の設置をお願いしたい。

**A** この踏切は、国道355号と市道の両方で認定になっており、県との調整が必要ですので早急に話を進めていきたいと思っています。

踏切の整備は重要で、市内には、同様の課題を持つ踏切がありますので、整理して取り組んでいきます。

## 愛宕山の整備について

**Q** 愛宕山は岩間地区のシンボルということで、合併前、

観光などの活性化のため、何十億をかけて整備した。今後も観光の目玉としてきちんと維持管理してほしい。

**A** 愛宕山は、笠間市の観光の名所であることは十分認識しています。現状を早急に調べて危険なところは修復していきたいと思っています。

スカイロッジの利用者も徐々に増えておりますので、しっかりと対応していきたいと思っています。

## 岩間駅東大通り線について

**Q** 岩間駅東側の道路が整備されたが、今後、国道355号バイパスにつなげる構想はあるのか。

**A** 現在、用地買収を行っており、平成27年度までに国道355号バイパスへつなげたいと考えています。国道355号と岩間駅を直結する道路なので重要な道路であると思っています。

## 市立病院について

**Q** 子どもたちを安心して育てられる環境整備が行政の課題だと思う。そういった点で市立病院に産婦人科を設けてほしい。

創業300年の歴史ある  
畳屋で修業してきました



# 畳工房ニタイラ

H22年1月  
オープン!!

見積り無料

- ・畳表替え…………… 3,900円~
- ・襖張替え…………… 2,800円~
- ・障子張替え(大) 1,780円~
- ・アミ戸張替え(大) 2,100円~

二周年記念セール

全品 10%OFF

3月末まで

すべて国産品!!  
変わった表も多数  
取り揃えております。



笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

**A** 若い人たちが地域に足止めするために、医療体制の充実に取り組みなければならぬと思います。ただし、現実に医師の確保は、難しいところがあります。市としても、広報や紹介、全国自治体病院の協議会で医師の募集などをしていますが、思うようにいかないのが現実です。引き続きいろいろな手段を使って、産婦人科を含めた医師の確保を目指していきたいと思っています。

### 道路法面の草刈りについて

**Q** 地元で、道路の法面の草刈りを行っているが、高齢化が進んでいることと急斜面で危険なので、市で対応してほしい。

**A** 草刈りについては、各地区でもたくさんご意見をいただいています。危険なところについては、市に相談してください。また、道路の里親制度というものもありますので、ご活用ください。

今後は、新しい道路を造るというよりも、造った道路の維持管理に予算の方向転換が必要だと思っています。

### 笠間発見伝について

**Q** 笠間は人口が減っている

が、観光客を呼びこめば活性化してくると思う。笠間発見伝を企画したことでどれくらい効果があったのか。

**A** 笠間発見伝は、笠間観光協会が旅行業登録を行い、市と一体となって日帰りのツアーを企画しているものです。観光協会が旅行業登録をしているのは笠間だけでなく、先進的なものです。統計をとりましたが、笠間発見伝を利用し、笠間を訪れる方は増えています。

### 雇用対策について

**Q** 地元での雇用が少なく、就職できない人が増えている。雇用対策について、市ではどう考えているのか。

**A** 総合計画後期基本計画を策定するため、アンケート調査などを行いました。他市町村と比べて観光は優れている部分が多くあります。しかし、雇用や企業活動は、他の市町村より数値が低くなっています。

例えば、すぐに企業誘致できる土地は、市の所有する土地の中にはありません。県が所有する土地であれば、茨城中央工業団地笠間地区に約100ヘクタールあります。

市が今から工業団地をつくって誘致するということはリスクが高いと思います。それよりは、既存の工業団地に市が県と協力して誘致を図った方がよいと思っています。

### 人口減少への対策や婚活支援施策について

**Q** 市では、人口を増やすための施策を考えているのか。また、市では、婚活支援の施策をしているのか。

**A** 笠間市の人口はピーク時から約2,000人減っており、笠間地区の減少が一番大きいです。減少の主な理由は、出生と死亡の差で自然動態による減です。また、進学等のため市外に出た学生が笠間に戻ってこないことも減少の一因と考えています。

市としては、何とか人口減に歯止めをかけるため、来年から本格的に定住化対策に取り組みでいきます。全国で人口が減少している中、定住化対策の具体策については、議論の最中ですが、友部地区は、新しい住宅地などが増え、人口も増えてきているので住環境の整備などをしていこうと思っています。

婚活支援は、JAやライオンズクラブ、大好きかさま結

ネット等の団体が、お見合いパーティを年3回程開催しています。また、県の結婚支援センター（いばらき出会いサポートセンター）への入会費の補助を行っています。

### 自主防災組織のリーダー育成について

**Q** 今回の震災では、自主防災組織が機能したところとそうでないところがあった。自主防災組織のリーダーの育成に力を入れてほしい。

**A** だいぶ以前に自主防災組織を立ち上げた地域は、自主防災組織に対しての意識が薄れがちになっていったことは事実だと思えます。震災の直前に立ち上げたところは、機能を十分に果たしていました。

市としては、自主防災組織の横の連携を考えていきたいと思っています。各地区の代表者に集まっていたとき、連絡協議会をつくり、専門家を呼んで講演会を開くなど、常に意識付けを行っていく必要があると思っています。



## 「笠間市民」結婚応援

笠間市民の皆様へ  
・笠間市に感謝をこめてこれからも  
ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

### 特典

- 衣裳何着でも50%OFF
- ご両家にモーニング&留袖各1着レンタル無料サービス  
— その他特典をご用意（詳しくはお問合せ下さい） —

※当館で結婚式を挙げられる方※笠間市に在住の方  
※他のプランとの併用はできません。

カップリングパーティー開催

## バレンタイン！ カップリングパーティー

女子必見

「チョコを作ってチャペルでチョコつと告白」

- 2月11日(土)PM7:00~9:00 (PM6:30集合)
- 男女各20名、年齢45歳位まで  
(開催可能人数に満たない場合は中止となる場合がございます。)
- 料金 男性5,000円、女性2,000円
- 場所 パークスガーデンプレイス
- 後援 笠間市

## ●●結婚相談所●●

縁結びご相談賜ります。

入会金・年会費無料。

身上書をご持参ください。

個人情報厳守いたします。

